

サステナビリティレポート2023 (抜粋)







食品加工処理および容器包装ソリューションの世界的リーダー

70年以上にわたる統合ソリューションの開発



テトラパックの充填機、 第一号の配送風景

容器包装だけでは ありません お客様に調達から製品出 荷までのトータルシステム ソリューションを提供

グローバルな存在: 160か国以上 2022年の純売上高は125億 ユーロ 多くの分野でトップの地位



会社概要:数字で見るテトラパック

2023年1月1日

តិតិតិតិតិ

23,733

名の従業員



2022年の純売上高

124億9,500

万ユーロ



2022年にテトラ パックが販売を 展開した国



1,930億個

2022年に販売された テトラパック® 紙容器





200以上 のリサイクル施設 との連携

2022年に納入した製品



206 充填機



2,665 食品加工処理ユニット



671 外包装機

稼動中

103,322 稼働中の食品処理 加工ユニット





120万トン 回収され リサイクルされた 紙容器







サステナビリティは 最重要事項です

現在および未来の事業にとって 不可欠です





サステナビリティは最重要事項です

サステナビリティは事業価値と競争力に必要不可欠です

経営者のインサイト:

40%

90%

真の事業価値創出のためにサステナビリ ティに期待している。これは今後5年間で、 現在のほぼ2倍になると予想している。

今後の差別化のチャンスはサステナビリティ にある。



サステナビリティにより求められる食品業界のより複雑な課題

課題は気候と廃棄物だけにとどまりません

世界の温室効果ガス 排出量の約1/3を 占める食品システム¹ 2050年までに70%の 増加が予想される世界 の廃棄物³ この問題の一因とされ るリサイクルされない 食品の紙容器 抽出された原料の90% 以上が廃棄され 再利用されるのは、 わずか8.6%² 熱帯雨林破壊の90%⁴、 水消費量の70%⁵が、 農作物生産と牧畜に 起因 **グローバルバリュー チェーン**に左右される 人々の収入、暮らし、 健康

1 Crippa, M. et al. 人類の生産活動による温室効果ガスの増加は、食品システムにもその1/3の責任があります。(2021)出典: https://www.nature.com/articles/s43016-021-00225-9 2 サーキュラリティ・ギャップ・レポート: FIVE YEARS of the Circularity Gap Report (2022)出典: https://www.circularity-gap.world/2022

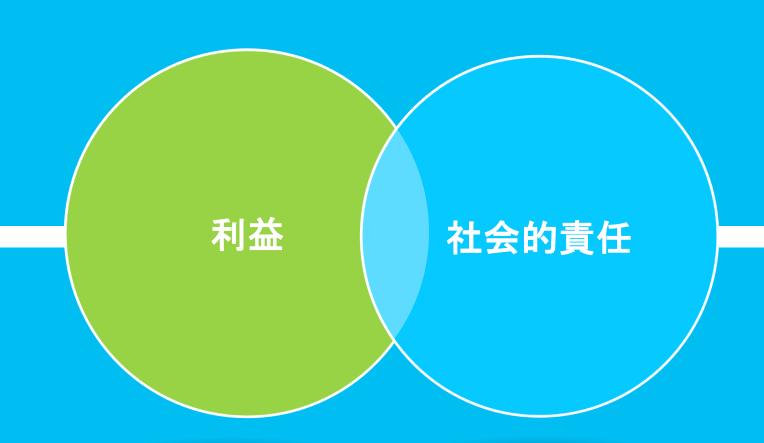
3 What a Waste 2.0: 2050年に向けた世界の廃棄物管理の現状と展望出典: https://openknowledge.worldbank.org/entities/publication/d3f9d45e-115f-559b-b14f-28552410e90a

4 Pendrill, Florence, et al. "Disentangling the numbers behind agriculture-driven tropical deforestation." Science 377.6611 (2022): eabm9267

5 食料と農業のための世界土地・水資源白書 - 限界点にあるシステム統合報告書2021Rome(2021)、10.4060/cb7654en



企業の利益と社会的責任との両立





テトラパックの目的と戦略に組み込まれたサステナビリティ

数十年にわたるSDGs達成に向けた取り組み

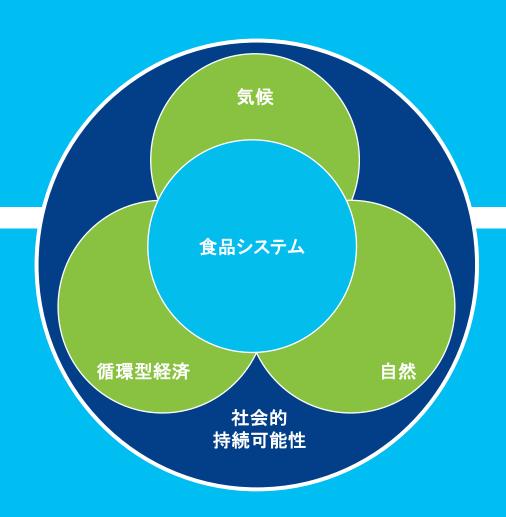




統合的なサステナビリティへのアプローチ

テトラパックの目的につながりのある5つの分野を網羅

食品 人々 地球







食品システムが抱える世界の複雑な課題



9 人に 1 人 が飢餓に苦しむ¹



3人に1人が肥満状態2

地理的・政治的に 不安定な状態 気候の脅威

2050年

世界の人口が約100億に達する = 食糧需要が 60%増加⁴



製造された食品の 1/3 が廃棄³

¹ https://www.who.int/news/item/06-07-2022-un-report--global-hunger-numbers-rose-to-as-many-as-828-million-in-2021

² https://www.cdc.gov/nchs/data/hestat/obesity-adult-17-18/obesity-adult.htm

³世界食糧計画: 5 facts about food waste and hunger. (2020) https://www.wfp.org/stories/5-facts-about-food-waste-and-hunger

⁴ https://www.un.org/en/chronicle/article/feeding-world-sustainably



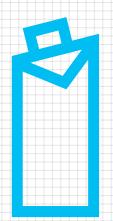
認識の高まり、法整備、および目標の設定

- ▶ 食品システムに関する認識の高まりと法整備 (UNFSS)
- ► Farm to Fork(農場から食卓まで)政策 (EU)
- ▶ 持続可能な開発目標 (2030年までに食料廃棄を半減)





テトラパックによる確実で回復力のある 持続可能な食品システムへの取り組み



億個 2022年に提供された 紙容器

傷みやすい食品の品質保持期限の 延長による食糧不足の解消

冷蔵が必要なく保存料の添加なしで、 遠隔地へのアクセスが可能

官民連携モデル: 学校給食プログラム により、44か国6,600 万人の子どもたちに 食料を供給





経済開発の支援:

43,939人の酪農家が、22のデイリー ハブプロジェクトに参加する乳製品工場に 牛乳を提供

ベンチャー企業との 連携を通して、 食品ロスを削減し、栄養強化 に向けた革新的な ソリューションの開発

大豆飲料の新しい加工処理 方法、およびBrewer's spent grain(ビールの醸造粕)を植 物由来飲料に変換する技術





厳しい状況にある気候変動

食品 1 3 し 世界の温室効果カラステム **2** ス排出量に占める

世界の温室効果ガ



企業の半数が ネットゼロの 目標を計画²

気候変動 + 環境災害 = 食料生産への打撃









民間と政府による目標と規制の設定

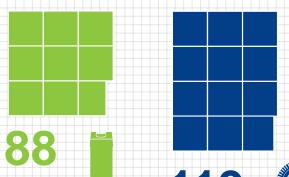
- ▶ IPCC 1.5℃特別報告書に沿って、ネットゼロに向けた 地道な努力
- ▶ 新たな炭素課税/保護主義
- ▶ 透明性および財務上の意思決定を推進するESG報告
- ▶ 世論の高まりにより形成される社会運動





テトラパックによる食品業界の脱炭素化を実現する取り組み

販売された植物由来の紙容器



億個の 紙容器¹ 119



より多くの植物由来のプラスチック を購入することにより、**131キロトン のCO**₂を削減 SCIENCE BASED TARGETS DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION 2050年までにバリューチェーン全体で温室効果ガス排出量のネットゼロ達成に向けた、サプライヤーやお客様との連携³

SBTiが承認する温室効果ガス排出量のネットゼロ目標と測定

装置および操作性能の 刷新によるベストプラク ティスラインで、CO₂、水 の使用量、食品ロスの 50%削減(対2019年比)

39%

温室効果ガス排出量の削減4

と電力消費の**84%をまかなう再生可能エネルギー** (2022年)

2030年までに自社事業における、温室効果ガス排出量 ネットゼロ達成が目標

1ブラジルで販売されたBiB(ブレンドインBIO)は数量に含まれていません。BiBは、LDPE75%、植物由来LDPE25%の混合物です。 2化石由来のプラスチックを使用した場合に排出されるCO2の量との比較。2022年に購入された72.7キロトンの植物由来プラスチックを考慮した、気候会計の内部演算(体積 x 排出係数)に基づく。回避された排出量の計算には、公表されているBraskem社によるLSA(ライフサイクルアセスメント)の植物由来のポリマーの第三者の排出係数を使用。

- 32019年をベースラインとして比較したスコープ1、2、3。
- 42019年をベースラインとして比較したスコープ1、2および出張
- 5施設内の太陽光発電(PV)の容量を2022年に前年の5.55MWから8.47MWに拡大した結果





差し迫った廃棄に関する課題

90% 以上 廃棄される 原料¹ 8.6% 再利用される 新しい原料¹

2050年

世界の廃棄物の

70%²の増加

回収、分別、 リサイクルの インフラが ない国

循環型社会を 実現できない法律



新しい法律と議論を推進するNGO

- ► 新たな政策と法律 (PPWR、プラスチック汚染に関する国連条約、SUP)
- ▶ 発言力があるNGO団体による後押し
- ▶ 回収に動き出す地方自治体





テトラパックによる循環型経済の推進に向けた取り組み

120 万トン

最大3,000

万ユーロ² 紙容器の回収とリサイクルへの投資

2022年に回収され、リサイクルされた紙容器1

リサイクルを前提に設計された 紙容器のリサイクルの増加

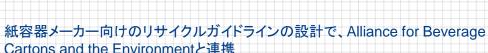


パートナーシップを诵して、 回収、分別およびリサイクル インフラを拡大

バリューチェーン全体で 政策当局と関係者との つながりの構築



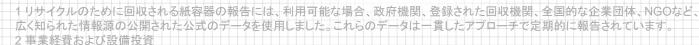
世界で最も持続可能な 食品用紙容器の開発: 完全に再生可能、 完全にリサイクル可能 でカーボンニュートラル



アセプティック紙容器の アルミ箔層に代わる繊維 由来のバリアのテスト

リサイクルされた紙容器 の使用の増加。パネル、 パレット、クレート、家具、 タイルなどの新しい製品









懸念される自然への影響

40%土壌劣化に影響される 世界人口の割合² 100万

絶滅危惧種1



十十 **90%** 熱帯森林の破壊³

◇ 70% 水の使用量⁴

農作物生産と 牧畜に起因

1 IPBES. (2019) Global Assessment Report of the Intergovernmental Science-Policy Platform on Biodiversity. In E. S. Brondízio、Settele、S. Díaz、& H. T. Ngo (Eds.)。IPBES 事務局、IPBES事務局、ボン、ドイツ

2 https://www.unep.org/facts-about-nature-

crisis#:~:text=Damaged%20ecosystems%20exacerbate%20climate%20change,at%20risk%20from%20pollinator%20loss

3 Pendrill, Florence, et al. "Disentangling the numbers behind agriculture-driven tropical deforestation." Science 377.6611 (2022): eabm9267

4 食料と農業のための世界土地・水資源白書 - 限界点にあるシステム統合報告書2021Rome(2021)、10.4060/cb7654en

5 https://www.un.org/en/climatechange/science/key-findings



開拓、農作物生産、施肥による 温室効果ガスの排出量の割合



さらなる監視と規律の必要性

- ▶ 土地の利用、森林、天然資源、生物多様性に関する 法整備(COP 15)
- ▶ 認証と第三者の検証
- 調達、トレーサビリティ、森林破壊に対する監視
- ▶ IPCCが認める自然配慮型ソリューションの優位性





テトラパックによる自然保護と復元に向けた取り組み

地球を守る 活動への参 加

体系的なサプライヤー プログラムによる 原材料の脱炭素化

認証された森林または管理された 森林から調達される、テトラパック の紙容器のすべての板紙と 植物由来プラスチック







2022年に、 再生可能な ポリマーの 責任ある調達の 手順を初めて公表



87ヘクタールの 大西洋岸森林 (2022年)

(サッカー競技場の136倍)



バリューチェーン全体を通した テトラパックの容器包装および 食品加工処理ソリューションにおけ る水使用量の削減への取り組み





複雑な社会的持続可能性の問題





回収およびリサイクル 作業員が直面する**危険な** 作業環境 わずか 36.9%

労働者の権利の乱用1:3か国のみが2022年に改善

気候変動および ネットゼロ経済への移行



リーダーに登用 された女性の割合 男女共同参画はまだ 世界基準ではない²



人権、ダイバーシティ、平等およびインクルージョンへの関心の高まり

- ▶ 国連によるビジネスと人権に関する指導原則:人権評価プロセス強化の必要性
- ▶ 企業、消費者、監督機関、市民社会からの高まる関心
- ▶ 重要視される職場でのダイバーシティ、公平性、インクルージョンの促進





テトラパックによる人権尊重への取り組み



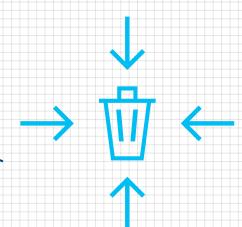
1%

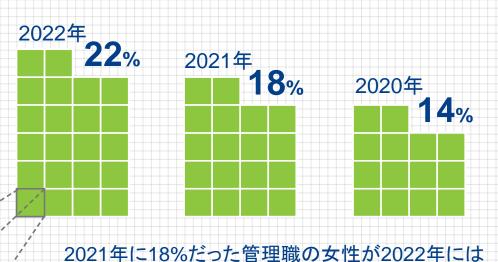
22%に増加

サプライチェーン全体における 人権に対する重大リスクの特定

ビジネスと人権における原則の 遵守

> ブラジルとインドに おける、非公式な 廃棄物収集業者を 支援するプロジェクト







責任あるビジネスの実践

テトラパックの基本的な約束

- ▶ 責任あるビジネスの実践の基本、 テトラパックの約束「大切なものを 包んでいます」
- ▶ 2004年以来、国連グローバルコンパクトへの署名
 - バリューチェーン全体の人権、労働、 環境、および不正防止に関するUNGC の10原則の支持を表明

憲章

責務と価値提供	内部統制	組織および 意思決定プロセス
テトラパックの 憲章	リスク管理	管理職
コアバリュー	グループポリシー、 手順書および ガイドライン	
企業行動規範	ガバナンス リスクと コンプライアンス プロセス	テトラパック 取締役会



